

湊川相野学園 ニュース

発行:2017年3月
湊川相野学園理事長室会

28

No.

ひとを育て、ともに歩んで100周年



「ありがとう短大2号館」お別れの会

2月19日(日)湊川相野学園・同窓会共同主催で校舎建て替えに伴い、卒業生には思い出深い2号館に別れを惜しむ主旨で「ありがとう短大2号館お別れの会」が開催されました。大前先生の特別講義、感謝のメッセージ投稿、スライドやアルバムで思い出を振り返るコーナー設置などが行われ、多くの先生・卒業生が参加し(181名)、2号館校舎に別れを告げました。



大前 衛先生の特別講義は、『2号館は見た! 人物往来50年』と題して、昭和38年から現在までの学科の変遷(家政科 人間生活学科、保育科 幼児教育保育学科)、懐かしい藤園先生・寺井先生・駿河先生はじめ非常勤講師としても神戸・大阪から著名な先生方にお世話になったこと、学生たちの出身地が広く全国に広がっていったこと(平成2年には1,100名の学生を擁した)、2号館が竣工してから輩出した卒業生は約11,800人となったことなど、50年にわたり2号館で教鞭をとった先生・卒業生たちのエピソードを交え、ユーモア溢れる講義となり、参加した多世代の皆さんがそれぞれ笑顔で当時を懐かしむことができました。



三田松聖高校「卒業式」2月24日

2月24日(金)三田松聖高等学校・第64回卒業式が行われ、339名の卒業生が巣立っていきました。

則木校長は、その式辞の中で、故・齋藤孔孝前校長の言葉、「何事にも決して屈しない~不撓不屈の精神~を忘れず、長い人生を乗り切ってください」とのメッセージを伝えました。また、同時に、「自分さえ良ければ、という自己中心的な考え方ではなく、周囲の人を大切に、優しく思いやりのある人になって欲しい」との自らの思いも切々と訴えました。

浅井学園長からは、「春を迎えるための準備期間として厳しい冬があることに気づいてください。」さらに井上後援会長からは、「自分が存在するには多くの人の支えによって成り立っている。いつも~有難う~の気持ちと言葉を忘れないように。」との祝辞を述べられました。

卒業おめでとう!羽ばたけ、次のステージへ!



湊川短期大学「短学位記授与式」3月15日

3月15日(水)湊川短期大学平成28年度学位記授与式が行なわれました。男性のスーツ姿・女性の袴姿など社会人としての準備が整った華やかな卒業式となりました。

末本 誠学長は、「在学中の充実した学生生活において、専門知識や社会生活に必要な教養を身につけられた諸君134名・専攻科10名のご卒業おめでとうございます。私たちは、自分の目的を見つけ、人の痛みを知り、先見の目を養い、キャリア形成の中で自己表現を充実させていくといった7つの課題を以て皆さんに教育をしてまいりました。最近の大衆迎合主義(ポピュリズム)の拡大の中、様々な思想の氾濫、偽りの情報の流布など知的怠慢といわれる民主主義に対応する為、今まで以上に物事を深く考え、物事の本質を見極める高等教育が必要な時代になりました。そして、これらは私たち教師や仲間たちとの触れ合いの中で皆さんが身につけられたことと思います。本学での学びを基に卒業生としてふさわしい活躍を期待します。」との式辞を述べました。



また、浅井裕子学園長からは、「学びの海で人間性を深め、出会った人々を大切に、今後幾度か出会うであろう数々の苦難を校祖幸田たま氏の不撓不屈の精神を持って乗り越え、次代を担う人間となって欲しい。」という祝辞を。

続いて稲山悟後援会々長は、「挑戦して失敗することより、何もしなかったことのほうが後悔は大きい。」という本田宗一郎の言葉を祝辞として卒業生に贈りました。

人のやさしさ溢れる湊川短期大学を卒業したことを誇りに、これからの人生を生きてほしいと思います。

お知らせ

一学園敷地内の喫煙が全面禁止となりますー

健康増進法の改正に伴い、本年9月1日を以て湊川相野学園敷地内は喫煙禁止となります。
現在設けている喫煙所の廃止、寮内、グラウンド、各附属園敷地内においても
教育的立場から同様の措置が実施されます。